



茶道を通じて 楽しい時間を

石田 弥生さん (太美スターライト)

子どもたちに茶道の楽しさを教える傍ら、当別町文化協会の副会長として、当別の文化活動の振興に関わっています。

子どもに教える 楽しさと楽しさ

若い頃から茶道に親しんでいました。

一時期、育児などで離れていましたが、太美に同じ流派の茶道の先生が居ることをお聴きして再開して、週末の子どもの居場所づくりのために茶道の楽しさを伝えたいと思い、西当別茶道サークルの茶道子ども教室で、先生はじめ仲間数名と共にお茶を教え始め、今年で7年目を迎えました。

子どもたちが参加するきっかけは、友達や姉妹に誘われて、お茶をしていたおばあちゃんに勧められてなど様々です。

最近は和室が無い住宅は珍しくなく、畳の上での歩き方や、昔は日常生活で当たり前だった礼儀作法など基礎的なことから教えています。

子どもは吸収がとても早いんですね。習得する早さに差があるので、それぞれに合わせて稽古をすることは難しいですが、その反面、子どもの成長を見ることは、とても楽しい時間でもあります。

今年は子どもたちの参加はありませんが、当別町文化祭で西コミセンが会場になる時、来場者に子どもがお茶を出す機会を設けています。多くの人の目に触れることで、普段の稽古以上の成果を発揮でき、子どもたちの励みにもなって良いと思います。

茶道・文化協会での 活動が広げる輪

日本の文化を学びたい留学生や、姉妹都市のレクサンド市から来た際にお茶を教える依頼を受けることが何度かありました。

微妙なことを伝えることは言葉の壁がありますが、海外の方は日本の伝統文化に非常に興味を持っている方が多くいますね。茶道は多くの人たちと知り合うきっかけになっています。

文化協会の役員としても町内の文化、芸術活動にも関わっていますが、若い人の参加、出展が少なくなっているような気がするのですが、多くの若い方たちにも文化活動にもっと関心を持ってもらえると良いと思いますね。

自分が西当別茶道サークル、文化協会の活動を続けて来れたことは、本当に周りの人々に恵まれたからだと感じています。

これからの活動として、特に難しいこと、堅苦しいことは考えていませんが、永く続けて来れたことや、なんとなく続けて来たことが現在の成果を産んだと思うので、お茶を通じて出来た仲間、つながりの輪をもっと広げることが出来れば良いと考えています。

茶道子ども教室 参加者を募集しています

●開催日時

毎週土曜日
9時30分～12時

●場所

西当別コミュニティーセンター

●参加料 1回400円

(お茶・お菓子・消耗品代)

●対象 小・中学生(若干名)

●申込・問合せ

西当別茶道サークル 石田
(☎26-3316)